

万葉園だより

第67号

令和3年1月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

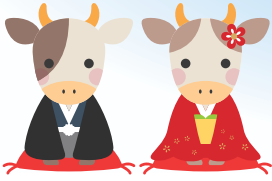
〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地

TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552

TEL(0244)67-1554 (たんぼぼ直通)

E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp

URL <http://minamisomafukushikai.or.jp/>



〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……………定員50人

特別養護老人ホーム 万葉園(ユニット)……定員40人

グループホーム たんぼぼ……………定員 9人



芸術祭



新年のごあいさつ

万葉園施設長

高玉 智子

あけましておめでと〜ござい
ます。

日頃より、ご利用者、ご家族、地域の皆様、関係各位の方々からの温かいご支援と、ご協力を賜り、無事新年を迎えることができたことを心より御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの予防対策で、ご家族の面会の制限やボランティアの受け入れが来ず、職員とご利用者のみの関わりとなっていました。しかし、その制限の中でご家族の方との面会がいかにご利用者が必要か、ボランティアの皆さんに私たちがどれだけ助けていただいていたかを再認識することができました。

今年も、努力を積み上げれば、芽が伸び、花が咲かせられる年になるそうです。コロナと闘いながらもご利用者、ご家族から信頼され、安全、安心な生活をお過ごしただけです。日々学び、精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



本館 敬老会

9月21日に万葉園・たんぽぽ敬老会が開催されました。

例年通りであれば家族の皆様もご参加頂き、万葉園全体でお祝いしたいところでしたが新型コロナウイルスの流行の為、今までのような形での開催ができませんでした。

とはいえ、せっかくのお祝いなので「どのような形なら開催できるか?」「少しでもお祝いの雰囲気を感じて頂けるのか」と職員全体で考え、今回は、賀寿対象者のみという形で開催となりました。又、本館とユニット・たんぽぽに分かれ小規模となってしまいましたが、施設としてお祝いをすることが出来ました。皆様、良い表情で施設長より賀寿状を受け取られていました。祝着の赤いちゃんちゃんこもとても良く似合っていました。



本館 芋煮会

10月21日山々の景色も紅く色づいてきたころ万葉園本館では、芋煮会を実施しました。

利用者様には、ネギ・白菜や豆腐を切って頂きました。手を切らないか、ケガをしないか心配でしたが、その心配を一気に吹き飛ばす位の包丁さばき??に職員一同びっくり!!

色とりどりの具材の入った芋煮汁の出来上がり。香り、味ともに最高の芋煮汁を皆さんで美味しく頂きました。



ユニット 運動会

2020年の敬老の日は、新型コロナウイルスの感染拡大により、外に出て体を動かす機会が少なくなってしまうので、ユニット棟では初の企画で「運動会」を開催しました。競技は「ラジオ体操」、お手玉を使った「的当て」と「魚釣り」を行いました。

ラジオ体操はDVDを見ながら座って出来る形で体を動かして頂きました。普段、なかなか体を動かす機会が少ないご利用者

にとっては良い運動になったと思います。お手玉を使った「的当て」は点数の付いた的に投げて頂く形ですが、的の四隅には投げた方の「年齢」が得点になるルールにしました。何人かのご利用者が「年齢」得点を取るという、職員でも成し得ないことをやり遂げました。「魚釣り」では紙の魚にフックを付けて、釣り竿の先に引っ掛けて釣り上げる、魚にも得点を付けて、釣った魚の合計得点を競う内容にしました。各ユニットのご利用者は、釣り竿を起用に動かし、小さいフックにうまく引っ掛けて釣っておりました。中には、それぞれのご利用者が取り逃がした魚を器用にすべて釣ってしまう、という大漁を記録するご利用者もられました。

参加されたご利用者の笑顔がはじけた一日であり、企画に関わった職員も楽しめた行事だったと思います。今後は、旗日に関わらず、機会を作ってご利用者が楽しめる企画を行っていききたいと思います。



ユニット お月見団子作り

暑い夏が過ぎ、秋も深まると秋の代表的な行事のひとつに中秋の名月があります。

万葉園ユニット棟では、毎年の恒例行事となっているお月見団子作りを行いました。中秋の名月に団子を供えるようになったのは、「秋の収穫に感謝する」ことを意味し、月にお供える理由は、月は信仰の対象であり、月に見立て団子を丸くしたそうです。

ご利用者には白玉粉をこねて、団子の形に丸める作業を担当して頂きました。「昔はよく作ったな～」と話し、楽しそうに団子を丸めていました。昔取った杵柄で、とても上手に団子を丸めて頂きました。

最後には、お月見団子とススキを飾り、ご利用者と職員共に観賞しました。秋らしい季節を感じて頂けたと思います。



新人職員紹介

今回は9月1日付けで看護職員1名、10月19日付けでたんぽぽに女性介護職員が1名入职されています。

入職者からのコメント

【看護職員】 病院で病棟などの勤務をしていました、施設は初めてで、まだまだ不慣れな事はありますが、ご利用者、スタッフ間とのコミュニケーションを大切に、働いていきたいと思っておりますのでこれからも宜しくお願いします。

【たんぽぽ介護職員】 介護職経験者ではありますが、ブランクがあり、新たな気持ちで一から頑張っていきたいと思っております。ご利用者一人一人にじっくり寄り添い、その方らしい生活が送れるようにお手伝いが出来たら嬉しいです。「有難う」と「笑顔」を忘れないように常に感謝の気持ちで努めたいです。

グループホーム たんぽぽです

とにしました。お手伝いが可能なご利用者には、包丁で野菜を切ってもらいます。

新年あけましておめでとごございます。

グループホームたんぽぽです。たんぽぽでは、11月15日芋煮会を行いました。

昨年まではグループホーム石神に招待され、合同でバーベキューを秋空の下で楽しんでおりましたが、今年は、新型コロナウイルスのために開催することができませんでした。

しかし、少しでも秋の雰囲気を感じたいという思いで小規模にはなりましたが、芋煮会を行うこと

り、盛り付けをして頂きました。メニューは、混ぜご飯、けんちん汁、ポテトサラダ、柿。

けんちん汁の鍋を囲むように座り、いつもと違う雰囲気を楽しみました。「美味しいよ」「最高だ」等の声が聞こえ、多くのご利用者がおかわりされておりました。

新型コロナウイルスの為、できることは制限されていますが、今後このようなイベントを開き、ご利用者の方が少しでも気分転換が出来る良いなと思います。



厨房の愛と栄養を込めて

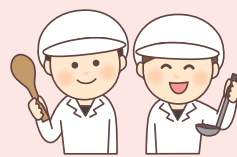
新型コロナウイルス感染予防の為、面会制限が続いており、今回は利用者の皆さんが普段どんな食事を食べているかを家族の皆さんにご紹介させていただき



夕食の献立でご飯・味噌汁・ほっけのみりん焼き・里芋のごまだれがけ・ごぼうサラダです。



この日のメニューの里芋のごまだれがけは、利用者の皆さんから好評でした。



休日支払対応日のお知らせ

万葉園・たんぽぽの1〜3月分の休日支払対応日をお知らせします。
● 1月16日(出)・17日(日)
● 2月13日(出)・14日(日)
● 3月13日(出)・14日(日)
利用料の支払いや通帳への入金等について、午前9時〜午後5時まで万葉園事務室に対応いたします。

編集後記

令和3年の幕が開きました。昨年は「コロナ」に始まり、「コロナ」で一年が閉じました。
コロナウイルスはまだ収束しておらず、今年も「コロナ」と付き合っていくかなければなりません。昨年の行事は全部縮小し、ご家族様には一緒に楽しんで頂く機会が少なくなりました。
そんな中、昨年の芸術祭には沢山の方から作品を出品して頂き、本当に有難うございました。
今年もいろんな行事を企画していきますが、感染対策を十分にした上でご利用者に楽しんで頂けるよう職員一同、頑張ります。
今年こそは「コロナ」が収束するとまではいかないまでも、ワクチンが開発され、行事等皆で楽しんで頂けるよう、またご家族と会える日がくる事を願っています、これからも皆様楽しんで参りたいと思っておりますので、今後どうぞよろしくお願いたします。